

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(地方税務行政のDX等関係)

○登録者情報

新田 誠司 (にした せいじ)

所在地 大阪府

組織名・所属 役職 大阪市 財政局税務部 収税課長



略歴

昭和 61 年 大阪市 入庁

平成 4 年 財政局主税部

平成 19 年 市税事務所 収納対策担当 担当係長

平成 30 年 市税事務所 収納対策担当 課長代理

令和 2 年 市税事務所 収納対策担当課長

令和 7 年 財政局税務部 収税課長

○主な取組内容・実績

＜滞納整理事務の効率化＞

- ・平成 16 年度～ 年金から住民税を特別徴収する制度の提案に携わり、実現した。
- ・平成 18 年度 滞納整理システムの機能拡張に伴いステータスを用いた量的滞納整理機能を構築。紙での記録が主流であった時代において、折衝記録を含めデータ化を実施した。
- ・平成 19 年度 市税事務所化に伴う徴収業務の集約化の準備や事務の整理などに貢献した。
- ・平成 30 年度 職員表彰を受賞。「老朽家屋・空家対策等の視点を取り入れた不動産公売事案の選定」

○その他

＜滞納整理事務の効率化＞

- ・実務経験では高額難件事案や法人専門部署での特殊事案の対応など、個別事案への対策検討や助言が可能。
- ・企画運営部門での経験が豊富であり、滞納整理業務の効率化としての量的滞納整理や業務委託などの手法についての助言が可能。